

山上の説教から学ぶ その39

「イエスとの絆」

2021年11月14日メッセージ・ノート

今日の箇所

マタイ 7:21-23

²¹わたしに向かって、『主よ、主よ』と言う人がみな、神の国に入れるわけではありません。天におられるわたしの父の御心に従う人だけが入れるのです。²²最後の審判の時、多くの人が弁解するでしょう。『主よ、主よ。私たちは熱心に伝道しました。あなたのお名前を使って悪霊を追い出し、すばらしい奇跡を何度も行ったではありませんか。』²³しかし、わたしはこう宣告します。『あなたがたのことは知らない。ここから出て行きなさい。あなたがたがしたのは悪いことばかりではありませんか。』

聖書の学びと UNO (ウノ) : 同じ色、同じ数字

マタイ 7:13-23 (JLB)

¹³狭い門を通らなければ、天の国に入ることはできません。人を滅びに導く道は広く、多くの人とその楽な道を進み、広い門から入って行きます。¹⁴しかし、いのちに至る門は小さく、その道は狭いので、ほんのわずかな人しか見つけることができません。

¹⁵偽教師たちに気をつけなさい。彼らは羊の毛皮をかぶった狼だから、あなたがたを引き裂いてしまうでしょう。¹⁶彼らの行いを見て、正体を見抜きなさい。ちょうど木を見分けるように。実を見れば、何の木かはっきりわかります。ぶどうといばら、いちじくとあざみとを見まちがえることなどありえません。¹⁷実を食べてみれば、どんな木かすぐにわかります。¹⁸おいしい実をつける木が、まずい実をつけるはずはないし、まずい実をつける木が、おいしい実をつけるはずもありません。¹⁹まずい実しかつけない木は、結局は切り倒され、焼き捨てられてしまいます。²⁰木でも人でも、それを見分けるには、どんな実を結ぶかを見ればよいのです。

²¹わたしに向かって、『主よ、主よ』と言う人がみな、神の国に入れるわけではありません。天におられるわたしの父の御心に従う人だけが入れるのです。²²最後の審判の時、多くの人弁解するでしょう。『主よ、主よ。私たちは熱心に伝道しました。あなたのお名前を使って悪霊を追い出し、すばらしい奇跡を何度も行ったではありませんか。』²³しかし、わたしはこう宣告します。『あなたがたのことは知らない。ここから出て行きなさい。あなたがたがしたのは悪いことばかりではありませんか。』

天の国、あるいは神の国に入るため

- 狭い門と道 (マタイ 7:13-14)
- 天の父の御心に従う人 (マタイ 7:21)

神の国に入るため：正しい心の姿勢

- 心の貧しい人

マタイ 5:3 「心の貧しさを
知る謙遜な人は幸いです。神の国はそういう人に与えられるからです。」

- 義のために迫害を受けている人

マタイ 5:10 「神の御心に従ったために迫害されている人は幸いです。神の国はそういう人のものだからです。」

この正しい心の姿勢のもう一つの例

ルカ 18:9-14

⁹それから、自分を正しい者とし、他人を軽蔑する人たちに、こんな話をなさいました。¹⁰「二人の男が祈るために神殿へ行きました。一人は自尊心が強く、あくまで自分を正しいと主張するパリサイ人、もう一人は、人のお金をだまし取る取税人でした。¹¹パリサイ人は心の中で祈りました。『神様。ありがとうございます。私はほかの人々、特に、ここにいる取税人のような罪人ではありません。人をだましたこともなければ、姦淫したこともありません。¹²一週間に二回は必ず断食し、全収入の十分の一もきちんと献金しています。』¹³一方、取税人は遠く離れて立ち、目を伏せ、悲しみのあまり胸をたたきながら、『神様。罪人の私をあわれんでください』と叫びました。¹⁴よく言っておきますが、罪を赦されて帰ったのは、パリサイ人ではなく、この罪人のほうです。高慢な者は卑しい者とされ、謙遜な者には大きな名誉が与えられるのです。」

神の国に入るため：良い実（行動）

- 天の父の御心に従う人

マタイ 7:16, 20 と 21

- 実の質をどのように見分ける？イエスに知られているかどうかによる

マタイ 7:23

- ・ 「知る」 ギノースコー 共通の経験を通して深い、親しいレベルで知ること；共に生活し、仕えて、同じチームで試練に直面し、それを乗り越えていく
- ・ どのようにしてイエス様に知られるのか？

マタイ 11:28-30

²⁸重い束縛を受けて、疲れはてている人たちよ。さあ、わたしのところに来なさい。あなたがたを休ませてあげましょう。²⁹わたしはやさしく、謙遜な者ですから、負いやすいわたしのくびきを、わたしといっしょに負って、わたしの教えを受けなさい。そうすれば、あなたがたのたましいは安らかになります。³⁰わたしが与えるのは軽い荷だけだからです。」

- ・ イエスの名によって何ができたかよりも、イエスと繋がっている" being" が大切なのだ

まとめ：

1. あなたの姿勢は自分の能力や力ではなく、へりくだってイエス様を頼りにしていますか？
2. あなたの行動は、イエス様との関係によって動機づけられ、力を与えられていますか？あなたとイエス様のくびきを負っていますか？
3. イエス様との絆はより深く、親しくなっていますか？